

令和5年度

議会の概況



美幌町議会

<目 次>

1	議員数	1頁
2	議会構成	1頁
3	議員名簿	1頁
4	年齢別議員数	1頁
5	会派	2頁
6	各種委員	2頁
7	歴代議長、副議長	3頁
8	議会運営	4頁
9	議会開催回数、日数等	5頁
10	提出者別付議件数	5頁
11	提出者別議決結果	5頁
12	議会、委員会傍聴者数	6頁
13	常任委員会所管事項	6頁
14	常任委員会活動状況	6頁
15	議会運営委員会活動状況	6頁
16	特別委員会活動状況	7頁
17	陳情、請願の審査状況	7頁
18	意見書、決議の審議状況	8頁
19	令和5年度当初予算	9頁
20	令和5年度議会費予算内訳	10頁
21	報酬及び費用弁償等	11頁
22	議会事務局	12頁
23	議会広報	12頁
24	行政視察の受入状況	12頁
25	議員団体	13頁

○美幌町の位置と面積

◆位 置

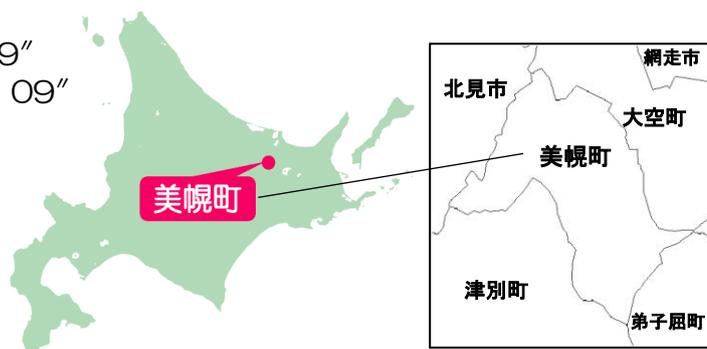
北緯 3° 35' 44" ~ 43° 53' 29"
東経 143° 54' 57" ~ 144° 20' 09"

◆広 さ

東西 33.8km
南北 32.9km

◆面 積

438.36km²



○人口と世帯数

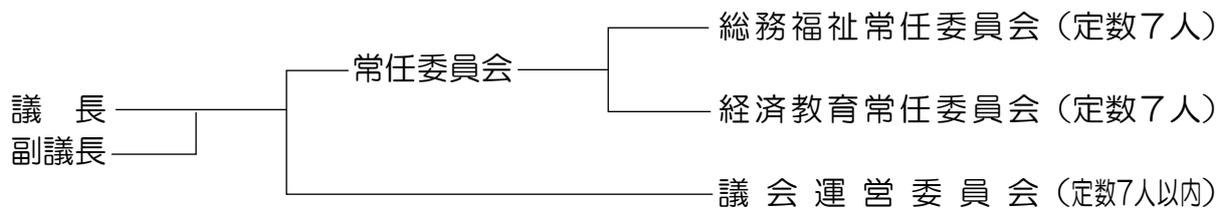
区 分		世帯数 (単位:戸)	人 □		
			総 数	男	女
国 勢 調 査	平成17年	8,883	22,819	11,127	11,692
	平成22年	8,725	21,575	10,456	11,119
	平成27年	8,626	20,296	9,763	10,533
	令和2年	8,309	18,697	9,063	9,634
住民登録調 (令和5年4月末)		9,354	17,947	8,754	9,193

1 議員数

(令和5年5月1日現在)

条 例 定 数	現 行 議 員 数	
	議 員 数	欠 員 数
14 人	14 人	0 人

2 議会構成



3 議員名簿

◎委員長

[無(無所属)9人・自(自由民主党)1人・公(公明党)1人・大(新党大地)2人・共(日本共産党)1人] ○副委員長

議席 番号	氏 名	当選 回数	所属委員会	党派	議席 番号	氏 名	当選 回数	所属委員会	党派
1	木村利昭	2	○経済教育	無	8	藤原公一	2	○総務福祉 議会運営	公
2	馬場博美	2	総務福祉 議会運営	無	9	伊藤伸司	2	総務福祉 ○議会運営	無
3	横山清美	1	経済教育 議会運営	自	10	吉住博幸	7	経済教育	無
4	高橋秀明	3	経済教育	大	11	大江道男	6	総務福祉	共
5	宮崎奈津江	1	経済教育	無	12	松浦和浩	5	◎総務福祉 議会運営	無
6	上杉晃央	4	総務福祉 ◎議会運営	無	13	大原昇	7	総務福祉	大
7	稲垣淳一	3	◎経済教育	無	14	戸澤義典	3	議 長	無

(令和5年5月11日現在)

4 年齢別議員数

(令和5年5月1日現在)

区分	30~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	合 計	平 均 齢	最 高 齢	最 低 齢
男	1	1	7	4	13	63.7歳	77歳	35歳
女		1			1	51歳	51歳	51歳
計	1	2	7	4	14	62.8歳	77歳	35歳

5 会派

(令和5年5月11日現在)

会派別	人 員	会派別	人 員
いちいの会	会長 稲垣 淳一 監査 藤原 公一	会派に属さない議員	大原 昇 吉住 博幸 大江 道男 松浦 和浩 高橋 秀明 戸澤 義典 横山 清美
美幌活性会	会長 馬場 博美 副会長 木村 利昭 幹事 伊藤 伸司		
虹色の会	会長 上杉 晃央 幹事 宮崎奈津江		

6 各種委員

○法令に基づき議会の推せん又は同意若しくは選挙により選任された議員

名 称	氏 名	就 任 年 月 日	任期満了 年 月 日	根 拠 法 令
美幌町監査委員	吉住 博幸	令和 5. 5.11	令和 9. 4.30	地方自治法第196条第1項
美幌・津別広域事務 組合議会議員	高橋 秀明 藤原 公一 木村 利昭 横山 清美	令和 5. 5.11	令和 9. 4.30	美幌・津別広域事務組合規 約 第5条第2項

○法令等に基づき委嘱又は任命された議員

名 称	氏 名	就 任 年 月 日	任期満了 年 月 日	根 拠 法 令
美幌町民生委員 推薦会委員	松浦 和浩	令和 5. 6. 1	令和 8. 5.31	美幌町民生委員推薦会規則 第2条第2項
美幌町青少年問題 協議会委員	木村 利昭	令和 5. 6. 1	令和 7. 5.31	美幌町附属機関に関する条 例 第3条第2項
美幌町都市計画 審議会委員	馬場 博美 稲垣 淳一 横山 清美 宮崎奈津江	令和 5. 6. 1	令和 6.10.30	都道府県都市計画審議会及 び市町村都市計画審議会の 組織及び運営の基準を定め る政令第3条 美幌町附属機関に関する条 例第3条第2項

7 歴代議長・副議長

代	議長	就任	退任	副議長	就任	退任
初代	榎田五郎平	S21.10.9	S22.4.9	高橋石松	S21.10.9	S22.4.9
2代	高橋石松	S22.6.4	S26.4.29	細川梅次	S22.6.4	S26.4.29
3代	日並隼一	S26.5.2	S30.4.29	岡田勉	S26.5.2	S30.4.29
4代	日並隼一	S30.5.10	S34.4.29	中矢豊五郎	S30.5.10	S34.4.29
5代	住友績	S34.5.8	S38.4.29	小池敏雄	S34.5.8	S38.4.29
6代	中矢豊五郎	S38.5.10	S42.4.30	三上勇	S38.5.10	S42.4.30
7代	住友績	S42.5.8	S46.4.30	林新一	S42.5.8	S46.4.30
8代	松本経雄	S46.5.10	S50.4.30	染谷昌美	S46.5.10	S50.4.30
9代	浅野喜内	S50.5.8	S53.4.23	藪下幸吉	S50.5.8	S54.4.30
10代	安部英了	S53.4.28	S54.4.30			
11代	野正雄	S54.5.11	S58.4.30	染谷昌美	S54.5.11	S58.4.30
12代	前田鴻次郎	S58.5.10	S62.4.30	藪下幸吉	S58.5.10	S62.4.30
13代	前田鴻次郎	S62.5.11	H3.4.16	中村庄吉	S62.5.11	S63.4.18
				荻野一	S63.5.12	H3.4.30
14代	多和田昇	H3.5.9	H7.4.30	上西栄	H3.5.9	H7.4.30
15代	黒滝忠知	H7.5.10	H11.4.20	山中秀雄	H7.5.10	H11.4.20
16代	荻野一	H11.5.11	H15.4.30	肥田義隆	H11.5.11	H15.4.30
17代	杉原重美	H15.5.7	H19.4.30	吉住博幸	H15.5.7	H19.4.30
18代	小林勲	H19.5.8	H23.4.30	大原昇	H19.5.8	H23.4.30
19代	古舘繁夫	H23.5.10	H27.4.30	坂田美栄子	H23.5.10	H27.4.30
20代	大原昇	H27.5.11	H31.4.30	吉住博幸	H27.5.11	H31.2.28
				橋本博之	H31.3.5	H31.4.30
21代	大原昇	R1.5.10	R5.4.30	岡本美代子	R1.5.10	R5.4.30
22代	戸澤義典	R5.5.11	現在	馬場博美	R5.5.11	現在

8 議会運営

○議会運営委員会（平成3年6月20日地方自治法改正により設置）

7人以内の委員（任期は2年）をもって構成し、議会運営の諸事項をつかさどる。

所管事項は概ね次のとおり。

- 1 会期及び議事日程に関する事項
- 2 議会運営に関する事項
- 3 陳情、請願等の取扱いに関する事項
- 4 議会図書室に関する事項
- 5 議会広報の編集に関する事項
- 6 議会費予算等に関する事項
- 7 その他議会運営に関し必要と認める事項

○議席 ～ 各会派又は議員間の協議により了承されたところに従って議長が指定する。

○質疑 ～ 一問一答方式で行い、一の質疑項目について連続3回までを原則としている。

○自由討議 ～ 質疑終了後、議長が必要と認めたとき又は出席議員3人以上から請求があったときは、自由討議を行うことができる。

○一般質問 ～ 定例会において議会運営委員会開催日の前日午後3時までに通告することとし、質問演壇で行う。

質問は一般議案の審議前に行い、他の議員の関連質問は許可していない。

質問は、原則として一問一答の方式で行い、回数に制限なく答弁を含め一議員1時間（反問が行われた場合は1時間30分。）を原則としている。

○緊急質問 ～ 質問要旨を予め議長に通告し、議会で決定する。ただし、議長が必要と認める場合は、議会運営委員会の協議を経て議会で決定する。

○議案 ～ 議案の発送は、原則として議会招集告示日に行っている。

○陳情・請願 ～ 陳情書又はこれに類するものの取扱いは請願に準ずるが、議会運営委員会の検討を経て写しを配布することがある。また、必要に応じ参考人として請願者から説明を求め、意見を聴くことができる。

○全員協議会 ～ 議案の審査又は議会の運営に関し、協議又は調整を行うための場として設ける。

○会議録 ～ 昭和35年12月から47年3月まで速記者によって速記し、テープレコーダーを併用。48年度から定例会分を録音テープ委託、臨時会分は要点記録としてきたが、52年度から全面的に録音テープ委託に切り替え。現在は、ICレコーダーを使用し、平成27年度からは議事録作成支援システムを導入。音声認識・変換により文字化・編集された初版原稿を校正する手法に変更（3月定例会のみ委託）。印刷配布はしていないが、平成6年度から図書館に備え付けしている。

○視察調査 ～ 任期間に2回、所管事務調査の参考とするため、委員会毎に道外先進地の視察を行うほか、道内についても必要の都度実施している。

○意見交換会 ～ 美幌町自治基本条例に基づき、町民との直接対話の機会確保のため意見交換会
・議会報告会 を、町民に対する説明責任を果たす場として議会報告会をそれぞれ年1回以上設けることとしている。

9 議会開催回数、日数等

(令和4年4月～5年3月現在)

議 会 名	開催年月日	開催日数 (本会議日数)	休会日数	一般質問
令和4年第4回臨時会	5月11日	1日		
// 第5回定例会	6月21日～23日	3日		11人
// 第6回臨時会	7月19日	1日		
// 第7回定例会	9月13日～15日	3日		9人
// 第8回臨時会	10月13日	1日		
// 第9回臨時会	11月14日	1日		
// 第10回臨時会	11月30日	1日		
// 第11回定例会	12月6日～9日	4日		11人
令和5年第1回臨時会	1月18日	1日		
// 第2回定例会	3月2日～16日	9日	2日	13人
合 計	10回	25日	2日	44人
令和3年度の状況	10回	25日	2日	41人

10 提出者別付議件数

(令和4年4月～5年3月)

区 分	町 長 等 提 出					議 員 等 提 出					
	条 例	予 算	決 算	そ の 他	計	報 告	陳請 情願	決意見 議書	条 例	そ の 他	計
定 例 会	18	32	8	20	78	14		14	2	4	34
臨 時 会	5	20		3	28	3	1				4
合 計	23	52	8	23	106	17	1	14	2	4	38
令和3年度の状況	23	46	8	33	110	14		15	3	10	40

11 提出者別議決結果

(令和4年4月～5年3月)

区 分	町 長 等 提 出							議 員 等 提 出					
	原 案 可 決	修 正 可 決	否 決	同 意	承 認	そ の 他	計	可 決	否 決	採 択	不 採 択	そ の 他	計
定 例 会	64			4	1	9	78	16				13	29
臨 時 会	18			1	9		28			1		8	9
合 計	82			5	10	9	106	16		1		21	38
令和3年度の状況	81			7	14	8	110	18				22	40

12 議会、委員会傍聴者数（令和4年4月～5年3月現在）

○議 会	男	16人	女	3人	計	19人
○委 員 会	男	0人	女	0人	計	0人

13 常任委員会所管事項

常任委員の任期は2年とし、委員の定数及び所管は、次のとおりとする。

- (1) 総務福祉常任委員会 7人
 - ア 総務部の所管に関する事項
 - イ 会計管理者の所管に関する事項
 - ウ 選挙管理委員会、監査委員の所管に関する事項
 - エ 町民生活部の所管に関する事項
 - オ 福祉部の所管に関する事項
 - カ 病院事業の所管に関する事項
 - キ その他、他の常任委員会の所管に属さない事項

- (2) 経済教育常任委員会 7人
 - ア 経済部の所管に関する事項
 - イ 農業委員会の所管に関する事項
 - ウ 建設部の所管に関する事項
 - エ 教育委員会の所管に関する事項
 - オ その他、産業経済、建設及び教育文化に関する事項

14 常任委員会活動状況

（令和3年5月～5年4月）

委 員 会 名	所 管 事 務 調 査 事 件
総務福祉常任委員会	○行財政運営について ○地域振興について ○防災について ○民生福祉行政について ○医療行政について
経済教育常任委員会	○産業振興について ○建設水道行政について ○教育行政について

15 議会運営委員会活動状況

（令和3年5月～5年4月）

委 員 会 名	所 管 事 務 調 査 事 件
議 会 運 営 委 員 会	○議会の運営に関する事項について ○議会の会議規則、委員会条例等に関する事項について ○議長の諮問に関する事項について

16 特別委員会活動状況

(令和4年4月～5年3月)

委員会名	委員	付託審査事件
美幌町議会改革・活性化調査研究特別委員会 (令和3年8月4日設置) (令和4年6月23日完了)	◎岡本 〇馬場 坂田 古館 大江 松浦 上杉 高橋 戸澤 高垣 伊藤 藤原 木村	(1)議会のICT化に関すること (2)議会の活性化に関すること (3)議会報告会に関すること (4)その他議会改革に関すること
一般会計等決算審査特別委員会 (令和4年9月15日設置) (令和4年11月14日完了)	◎藤原 〇松浦 高木 橋村 稲垣 伊藤	令和3年度一般会計等決算審査について
企業会計決算審査特別委員会 (令和4年9月15日設置) (令和4年11月14日完了)	◎戸澤 〇上杉 大岡 江本 坂田 馬場	令和3年度企業会計決算審査について

17 陳情、請願の審査状況

(令和4年4月～5年3月)

番号	件名	提出年月日	付託委員会	結果
1	農業生産資材高騰対策対応に関する請願	令和 4.11.14		採択

18 意見書、決議の審議状況

(令和4年4月～5年3月)

番号	件名	議決年月日	結果
1	中華人民共和国による人権侵害問題に対する調査及び抗議を求める意見書	4. 6. 23	原案可決
2	補聴器購入補助等の改善をはじめ、難聴（児）者への支援拡充を求める意見書	〃	〃
3	女性トイレの維持及びその安心安全の確保を求める意見書	〃	〃
4	森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の充実・強化を求める意見書	〃	〃
5	適格請求書等保存方式（インボイス制度）の導入中止を求める意見書	〃	〃
6	水田活用の直接支払交付金の見直しを求める意見書	〃	〃
7	食料安全保障の強化を図る新たな国の予算確保と国民への理解醸成を図る意見書	〃	〃
8	2022年度北海道最低賃金改正等に関する意見書	〃	〃
9	地方財政の充実・強化に関する意見書	〃	〃
10	義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、「30人以下学級」など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書	〃	〃
11	消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書	〃	〃
12	国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書	4. 9. 15	〃
13	道教委「これからの高校づくりに関する指針」を抜本的に見直しすべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書	〃	〃
14	食料安全保障の強化及び食料・農業・農村政策の確立と酪農・畜産経営の安定を求める意見書	5. 3. 16	〃

19 令和5年度当初予算

(一般会計)

(単位：千円)

歳 入		歳 出	
款	金額	款	金額
1. 町 税	2,267,540	1. 議 会 費	82,087
2. 地 方 譲 与 税	183,196	2. 総 務 費	1,081,088
3. 利 子 割 交 付 金	781	3. 民 生 費	2,646,352
4. 配 当 割 交 付 金	12,972	4. 衛 生 費	1,168,524
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	9,782	5. 労 働 費	24,430
6. 法 人 事 業 税 交 付 金	26,011	6. 農 林 水 産 業 費	727,399
7. 地 方 消 費 税 交 付 金	544,627	7. 商 工 費	493,328
8. 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1	8. 土 木 費	1,243,452
9. 環 境 性 能 割 交 付 金	9,738	9. 消 防 費	435,033
10. 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	300	10. 教 育 費	1,078,949
11. 地 方 特 例 交 付 金	9,154	11. 公 債 費	1,027,909
12. 地 方 交 付 税	4,200,000	12. 職 員 給 与 費	1,934,170
13. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,935	13. 予 備 費	1,000
14. 分 担 金 及 び 負 担 金	89,379		
15. 使 用 料 及 び 手 数 料	271,865		
16. 国 庫 支 出 金	891,293		
17. 道 支 出 金	858,148		
18. 財 産 収 入	31,861		
19. 寄 附 金	406,007		
20. 繰 入 金	899,308		
21. 繰 越 金	10,000		
22. 諸 収 入	457,384		
23. 町 債	707,987		
歳 入 合 計	11,889,269	歳 出 合 計	11,889,269

(特別会計)

国民健康保険特別会計	2,677,579 千円
後期高齢者医療特別会計	369,611 千円
介護保険特別会計	2,250,123 千円

(企業会計)

水道事業会計	1,323,942 千円
公共下水道事業会計	1,486,925 千円
個別排水処理事業会計	154,150 千円
病院事業会計	2,512,442 千円

各 会 計 合 計 22,664,041 千円

20 令和5年度議会費予算内訳

(単位：千円)

目	予算額	節	金額	内容
議 会 費	82,087	1 報 酬	41,448	議員報酬
		3 職員手当等	13,108	議員期末手当
		4 共 済 費	13,008	議員共済組合負担金等
		7 報 償 費	5	報償金等
		8 旅 費	4,797	費用弁償、特別旅費、普通旅費
		9 交 際 費	420	交際費
		10 需 用 費	2,399	消耗品費、食糧費、印刷製本費 修繕費
		11 役 務 費	424	手数料
		12 委 託 料	1,416	会議録作成委託料等
		使用料及び 13 賃 借 料	779	自動車等借上料
		負担金補助 18 及び交付金	4,283	政務活動費交付金

※事務局職員人件費を除く

21 報酬及び費用弁償等

1 議員の報酬

区 分	月額報酬	期末手当	
議 長	320,000円	6月支給分 165/100 12月支給分 165/100 合 計 330/100	役職加算 15/100
副 議 長	260,000円		
委 員 長	247,000円		
議 員	237,000円		

2 町長等の報酬

区 分	給料月額	期末手当	
町 長	880,000円	6月支給分 220/100 12月支給分 220/100 合 計 440/100	役職加算 15/100
副 町 長	710,000円		
教 育 長	615,000円		

4 費用弁償

区 分	日 当	宿 泊 料	車 賃	鉄道賃	航空賃	摘 要
議 員 町 長 等 一般職員	2,500円	道内(乙) 8,000円 道内(甲) 10,000円 道 外 12,000円	1 km 25円	実 費 料 金	実 費 料 金	道内(甲)は町 長が指定する 地域。 道内(乙)は甲 以外の地域。

※次の都市に旅行した場合の定額車賃は下記のとおりとする。

支給単位	都 市 区 分	支 給 額
1日につき	東 京 都 ・ 政 令 都 市	1,500円
	そ の 他 の 市	1,000円

5 政務活動費

区 分	概 要
交 付 金 額	月額 20,000円
交 付 の 時 期	毎年4月30日までに1年分を一括交付。ただし、改選期は改選前の4月30日までに4月分を交付し、改選後は任期開始月の末日までに当該年度分を交付
交 付 対 象	議員個人
対 象 項 目	調査研究費、研修費、要請陳情等活動費、会議費、資料作成費、資料購入費、広聴広報費、事務所費、事務費

22 議会事務局

○機構及び人員配置（定数4人）

局長 小室保男（兼任） —— 次長 小室秀隆（兼任）

- 庶務係長 村田 剛（兼任） — 庶務係 金子未准
- 議事係長 高田秀昭 — 議事係 金子未准

○議会図書室 一般単行本
法令関係収
雑誌、定期刊行物

23 議会広報

議会の活動状況、経過、結果を町民に知らせるため、昭和35年5月15日に広報誌の第1号を発刊した。昭和49年4月から広報紙名を「びほろ町ぎかい」と改称し、100号記念号を昭和61年6月に、150号記念号を平成10年12月に、200号記念号を平成23年6月に発行して現在に至っている。

全世帯に配布

発行人 議会議長

発行回数 4回(5月、8月、11月、2月に発行)

編集人 議会運営委員会

24 行政視察の受入状況

(令和4年4月～5年3月現在)

番号	視 察 事 項	来町団体	視察年月日
1	移住支援及び空き家対策について	宮城県名取市議会	4. 7. 20
2	美幌町子ども発達支援センター（児童発達支援）について	上富良野町議会	4. 7. 21
3	学校給食に関する取り組みについて	三重県菰野町議会	4. 11. 9
4	タブレット導入及び活用状況について	訓子府町議会	4. 11. 17
5	美幌町自治基本条例について 議会のICT化の推進について	美瑛町議会	5. 1. 19
6	美幌町議会議事棟及び美幌町役場新庁舎について	遠軽町議会	5. 2. 1

25 議員団体

(1) 議員会

議員の研修を深め、親睦を図る目的で美幌町議会議員会を設けている。

役員
(任期2年)

会 長	吉 住 博 幸
副 会 長 (兼会計)	藤 原 公 一
幹 事	横 山 清 美
監 査	宮 崎 奈 津 江

(2) 森林・林業・林産業を支える議員有志の会

本町の森林、林業の振興と活性化及び山村振興の発展に寄与することを目的に、平成20年3月に設立。

役員
(任期2年)

会 長	戸 澤 義 典
副 会 長	馬 場 博 美
事 務 局 長 (兼会計)	藤 原 公 一
幹 事	吉 住 博 幸